

康德五年九月

滿洲偽政府公報

康德五年九月

偽滿洲國政府公報

第五十冊

遼瀋書社

一九九〇年·瀋陽







向意大利國輸出波音背

數月日出年

填写 年 月 日

住所以姓名

1	物品之品名、圖面及數量
2	物品之何類
3	物品之項目價值，其他標記
4	總額及各項額之開列，各稱
5	指揮准及封存印記之月日
6	受賈人之姓名
7	總額金額
	總額金額 外幣 國幣
8	貨物年月日 備註之種類及規格
9	總額之全部或一部分為沒收之貨物
10	小額貨物之貯存地點及方法支取貨物等項
11	其餘可作證據之項

注 意

- (1) 物品類別與到貨地點或O.B.貨物總記之  
(2) 貨物之運送保費金額及其他該項費用於本局或日本之會社或個人為支付時總記之且其金額及其支付對方之住所或地點總記  
(3) 依前面所記以收貨地地址註明之郵政局名及裝載船舶之國籍名稱以收件人代受件人而總記之

(4) 留置金額總記佐證上標示之須賃資記之  
(5) 銀行或財團會計處開列及受清償之支付時而暫  
免兌之匯票或支票或D/A、押票D/P、光票兌、帶票、普通領兌等之列總記之  
(6) 諸輸出之貨物未足時數於8之間內依預定之交期總記之且註明示其預定期之旨  
(7) 要求銀行或財團銀行或該銀行總清正金銀行轉存外  
(8) 不適用兌之理由體質詳實記之  
(9) 借金額收方及其確定時所應具體的日期詳記之  
(10) 如無合於前項之單據應註以空缺

## 伊太利圖向輸出報告書

申告番號  
西曆年月日

廣 濟 雜 誌

佳所底名

1	物品 / 品名、體積及數量	
2	物品 / 條碼	
3	物品 / 運費、保養費、其ノ他 / 諸項	
4	仕出港及卸載港 / 諸項、名稱	
5	仕向港及到岸港 / 定年月日	
6	獲受人 / 住所氏名	
7	送狀 / 附註	
8	爲替賣却金額 外貨 國幣	爲替賣却銀行
9	爲替賣却單 正 日 期 及 國 籍 及 地 點	
10	領取 / 全部又一部ニツク爲替賣却セザル理由 及 代 金 額 及 時 期	
11	其ノ他參トナルベキ事項	

三

- (1) 物品・賃貸面へF.O.B.價額ヲ記載スベシ
  - (2) 物品・運賃、保險料、其ノ他ノ諸掛ヘ本邦又へ日本ノ會社又へ個人ニ對シ支拂ノ爲サレタル場合ニヨリ記載スベシ  
且其ノ金額及支拂日手住所氏名ヲ記載スベシ
  - (3) 航空便ニ付の場合ニヘシ向港ノ代リ又名寄地、機械船舶ノ開港、名稱ノ代リニ強出該政局名、而受人ノ代リニ付  
代理人ヲ記載スベシ
  - (4) 送状金額ヘ表示通貨ニ依リ記載スベシ
  - (5) 留管代理ノ輸出形態買主タル場合及送金借入支拂ヲ受ケタル場合ヲ記
  - (6) 留管ノ項目ヘ西暦D/P、荷付D/P、クリーンビル、電信送金借入、普通送金借入等ノ別々記載スベシ
  - (7) 釐厘ノ匯票書類未開示場合ヘは開示ヘ定義ナリ記載スベシ且確定ナル旨旨明示スベシ
  - (8) 留管却押銀行行ヘヒ其の印押ヲ受ケタベシ且シ該却押銀行が該正銀銀行ナル場合ヲ除ク
  - (9) 留管ノ契約書類由ヘ成却押記載スベシ
  - (10) 代金受取方法及算定時期ヘ可具成得ルニヨリ詳細ニ記載スベシ
  - (11) 支拂手印又は捺印ニ依リ記載スベシ

申告書

## 意大利國生產品輸入報告書

康達年月日

住所姓名

(別紙第二號)

1	物品之品名、箇數及數量
2	物品之價額
3	貨物之重價保費及其諸項
4	到港及裝卸船之處所名稱
5	起運港及起運年月日
6	送貨人之住所姓名
7	發票金額
8	買賣金額 外幣 國幣
9	買賣年月日 匯兌之種類及期限
10	價額全部或一部不等實質之理由
11	不買匯兌之價額之支付方法及其預定期限
12	其他可供參考之事項

## 注意

- (1) 物品價格憑將F.O.B.價額算起之。
- (2) 物品之運費保費及其他諸項應對於意大利國之會社或個人為支付時填寫之其金額及支付對方之性所姓名並記之。
- (3) 依貨便時應以各該地代理處填以收受之郵政局名代表該船名之證書名稱、以寄發人代送貨人而填記之。
- (4) 起運港及起運年月日應將意大利國之起運港名及起運年月日倘於途中換裝時、將換裝港名及換裝年月日填記之。
- (5) 發票金額應在發票上標示之貨價算起之。
- (6) 買賣人所指買入輸入或票據及辦理票據之日期。
- (7) 票據之種類應將電票、押匯D/D、押匯D/P、光票兌之別填記之。
- (8) 本報告書提出之實際情況未完時應於8之欄內依預定之標記填寫之並應明示其預定之旨。
- (9) 買賣銀行開立加蓋銀行圖章但買賣銀行開立清酒正金銀行除外。
- (10) 不買匯兌之理由務應詳記其記之。
- (11) 價金之支付方法及其預定期限應與其貨物的日期相應記之。
- (12) 如無合於該欄之項時應以斜線

## 伊太利國生產品輸入報告書

申告書

輸入年月日

康達年月日

住所姓名

(別紙第二號)

1	物品之品名、箇數及數量
2	物品之價額
3	物品之運費、保險料、其外他之諸項
4	到港及裝卸船名、國籍、名稱
5	仕出港及仕出年月日
6	荷至人之住所名
7	發票金額
8	當著買入金額 外幣 國幣
9	當著買入年月日 匯替、匯票及期限
10	價額全部又一部付時應將買入レザル理由
11	匯替買入レザリシ代金ノ支拂方法及其預定期限
12	其外他應另トナベキ事項

## 注意

- (1) 物品ノ價額ハF.O.B.價額ヲ記載スベシ
- (2) 物品ノ運賃、保険料、其外他ノ諸項ハ伊太利國ノ會社又ハ個人ニ對し支持ノ爲サレタル場合ニミ記載シ且其ノ金額及支拂ノ相手方ニ住所氏名ヲ記載スベシ
- (3) 買賣ノ依ル場合ニハ仕出港ノ代リニ空出地、積卸船ノ國籍、名稱ノ代リニ受取郵政局名、荷送人ノ代リニ荷出入ノ氏名ヲ記載スベシ
- (4) 仕出港及仕出年月日はハ伊太利國ノ仕出港名及仕出年月日ヲ記載シ若シ途中ニテ積換ヘラタル場合ニハ積換港名。積換年月日ヲモ記載スベシ
- (5) 送狀金額ハ表示通保ノ依リ記載スベシ
- (6) 當著買入トハ輸入手形ヲ買入レザル場合及送金爲替ノ取扱ミタル場合ヲ謂フ
- (7) 當著ノ種類ハ電信送金爲替、普通送金爲替、荷付D/D、荷付D/P、クリーンビル等ノ別ノ記載スベシ
- (8) 本報告書提出ノ際實質ノ人未済ノ場合ニミ國へ贈送ニ依リ記載スベシ且確定ナル旨ヲ明示スベシ
- (9) 當著買入銀行圖章ハ其ノ銀行印ヲタペシ且シ爲替買入銀行が清酒正金銀行ナル場合ヲ除ク
- (10) 當著買入レザル理由ハ成績ノ記載スベシ
- (11) 代金ノ支拂方法及預定期限ハ可成具體的ノル詳細ノ記載スベシ
- (12) 該當事項ナキ欄ニハ空欄アリタベシ

## 對意大利國無匯兌輸出價金收回報告書

申告號數  
體出年月日 廣德年月日 住所姓名

備考	本項所指用紙尺寸法規三五五號	1 價金收回金額	外幣		銀行別
			國幣		
		2 價金收回年月日			
		3 價金收回方法			
		4 至前回止之價金收回額	外幣		
			國幣		
		5 其他可參考之事項			

## 注意

- (1) 收回之金額與原為價額之一部分時亦應每大報告之
- (2) 價金收回方法應詳細且具體的記載之
- (3) 銀行名稱應如該銀行開立但經由銀行轉帳正金銀行除外
- (4) 一部或有漏失者應將漏失金額於價金收回金額欄內以括弧填足之

## 對伊太利國無為替輸出代金收回報告書

申告番號  
體出年月日 廣德年月日 住所姓名

備考	本項所指用紙尺寸法規三五五號	1 代金收回金額	外幣		銀行名
			國幣		
		2 代金收回年月日			
		3 代金收回方法			
		4 前回迄ノ代金收回額	外幣		
			國幣		
		5 其他參考トナルベキ事項			

## 注意

- (1) 回收シタル金額が價額一部分ニ過ぎザル場合ト連そノ都度之ヲ報告スペシ
- (2) 代金收回方法ヘ可詳記且具體的ニ記載スペシ
- (3) 銀行名稱ニヘ其ノ證印ヲ受クベシ但シ經由銀行ガ轉帳正金銀行ナル場合ヲ除タ
- (4) 一部有當替輸出ノ場合ニ於テハ當替賣却金額ノ代金收回金額欄ニ括弧記載スペシ

對意大利國無國兌輸入價金支付報告書

申告號數  
輸入年月日

廣東 年 月 日

住所姓名

備考	1 價金支付金額	外幣		(另紙第四欄記)
本報告用紙尺寸規格二五七號		國幣		
	2 價金支付年月日			銀行名
	3 價金支付方法			
	4 至前止之價金支付額	外幣		
		國幣		
	5 其他可作參考之事項			

注意

- (1) 支付之金額雖係為價額之一部分時亦應填每次報告之
- (2) 價金支付方法務須詳細且具體的記載之
- (3) 銀行各據並加蓋銀行章印但經由銀行為填寫正金銀行時除外
- (4) 一部份有匯兌輸入時應將以買賣金額於價金支付金額內上括弧填記之

對伊太利國無爲替輸入價金支拂報告書

申告番號  
輸入年月日

廣東 年 月 日

住所姓名

備考	1 代金支拂金額	外幣		(另紙第五欄記)
本報告用紙尺寸規格二五七號		國幣		
	2 代金支拂年月日			銀行名
	3 代金支拂方法			
	4 前項迄ノ代金支拂額	外幣		
		國幣		
	5 其他參考トナルベド事項			

注意

- (1) 支拂ヒタル金額ノ一部分ニ過ギタル場合ト確モ其ノ都度之ヲ報告スペシ
- (2) 代金支拂方法ハ可成詳細ニ且具體的ニ記載スペシ
- (3) 銀行者署ニハ其ノ證印ヲ受ケシ但シ經由銀行が填寫正金銀行ナル場合ヲ除ク
- (4) 一部有匯兌輸入ノ場合ニ於テハ買賣金額ヲ代金支拂額ノ括弧内上記記載スペシ



計開

## 審定地城

審定開始期日  
明

錦西縣遠山街

但市街區域及蘆島都邑建設第一期（至康德七年度止）專業實施四城全部並與此接連之東部

地域而爲遠山川以南之地域除外之

## 地籍整理局佈告第七三號

關於土地審定開始之作

依土地審定法第二條之規定決定審定地域

及審定開始日期如左合右佈告周知此佈

康德五年九月一日

地籍整理局長袁慶濂

計

開

## 審定地城

審定開始期日  
明營口市之一部  
東小區、西小區、慈風區、西三家區、大官區、

侯家區、花英區、石橋區、東三家區、金家區、

東青區、楊家區、馬圈區、韓家區、太和區、各

一間、牛家區、小觀區、大觀區、太平區、周家

區之各殘部

康德五年九月五日

## 地籍整理局佈告第七四號

關於土地審定開始之作

依土地審定法第二條之規定決定審定地域  
及審定開始日期如左合右佈告周知此佈

康德五年九月一日

地籍整理局長袁慶濂

## 地籍整理局佈告第七四號

土地審定開始二間スル件

及審定開始期日ヲ左ノ通定メタルニ付茲

康德五年九月一日

地籍整理局長袁慶濂

計開

任免及指敘



允劉華黃王田劉賈王朱劉李張關于丁王蔣吳楊劉劉董劉王徐田閭白張馮吳占  
奉雄志鑿朝崇裕鍾文鍼秉本純暨春向甲芸紹蕭繼秉桂常鴻鑿培鍼  
魁村雲霧亭宋忠整辭愾劍潤據全魁羽翼民東亭淡雅舒飄無年驅文章漢元鑑

丁李王董潘楊馬周王汪周李吳王劉薰荊張孟李鈞張謙王苗雨張曲張叢裘李朱王常萬喜省文裕順明綰金瑞泉

劉郭左劉韓張姜黃趙劉張張王楊陳趙李周敷洪于王馬蕭劉劉關劉劉王  
錫玉魁定同蔭永憲梯曜書秦國雄之程心玉武啓學曼文秉振一潤鼎銘曉永  
甲珍章易慶恩祿燎月格銘山照華方忙秀紹一荆駿凱書澤杰龍豫雅功宋新玉奏修

富馬劉侯田彭王徐何林崔戴劉王張張王史許都宗金單王李李裴趙郭潘李劉趙國駿振之世緣履次震廷相金之尤仲兆從庶延榮永天雲誠道鼎空馮開志有棟鵠桐古藍鏗章忙五顏雲璽哲溥翰中才業周宜齡昌善民山秀洪鼎林雕仁葉鵠

柳邊李織全介史澤唐洲  
劉方郭趙敷汪李陳高張賀  
朱朱卜田劉胡賀  
濟川秋冠芝材壽振  
不曉延節常馮士芝材壽振  
英英祚庵春恂鈞樂蘭楠  
承山山英祚庵春恂鈞樂蘭楠  
昇印璽潤華文承山山英祚  
平侯俊倫平侯俊倫

